

会議議事録

				記録者	主事 近藤 響英	
供 覧	部長	次長	課長	課長補佐	主査・係長	G 員
件 名	令和7年度第1回龍ヶ崎市行政経営評価委員会					
年 月 日	令和7年8月8日（金）					
時 間	午後2時～午後4時					
場 所	龍ヶ崎市役所 5階 全員協議会室					
出席者	【行政経営評価委員】 大橋純一 委員、大西徳二郎 委員、牧野光昭 委員、伊澤美緒 委員、菅原龍一 委員、福島有美 委員、望月進 委員、山崎進 委員、岡澤明子 委員 【事務局】 岡野総合政策部長、大堀総合政策部次長 企画課 関ヶ原課長、田中課長補佐、戸崎課長補佐、蛭原主幹、記録者 【事業所管課】 スポーツ推進課 昇課長、木村課長補佐、岡野主幹					
欠席者	栗山武志 委員					
情報公開	公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由		（龍ヶ崎市情報公開条例第 条号該当）		
	部分公開 非 公 開	公開が可能となる時期 （可能な範囲で記入）				
発言者	内 容					
事務局	ただ今より、令和7年度第1回龍ヶ崎市行政経営評価委員会を開会いたします。 本委員会は、「龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例」の規定に基づき、原則公開となりますのでご協力お願い申し上げます。 はじめに、会議の開催要件をご報告いたします。 本委員会は、「龍ヶ崎市行政経営評価委員会条例 第5条第2項」の規定により、「委員の半数以上の出席がなければ開くことができない」とされております。 本日は、委員 10 名のうち、9名の出席をいただいておりますので、会議開催の定数に達していることをご報告いたします。 なお、本日、傍聴を希望される方はいらっしゃらないことをご報告させていただきます。 続きまして、本会議の開催にあたり、岡野総合政策部長よりご挨拶申し上げます。 					

	ご発言の際にはお手元のマイクのスイッチを押してから、ご発言ください。 また、ご発言が終わりましたら、スイッチをお切りいただけますよう、よろしくお願いいたします。 それでは、本日の議題に入ってまいりたいと思います。 最初の議題は、「会長及び副会長の選出について」でございます。 会長選出までの間につきましては、岡野総合政策部長が議事進行役を務めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
岡野 総合政策部長	会長を決定するまでの間、進行役を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 本委員会の会長及び副会長の選出についてでございますが、こちらにつきましては、「龍ヶ崎市行政経営評価委員会条例 第4条第1項」の規定により、委員の皆様方の互選となっております。 まず、会長の選任について、立候補若しくはどなたかご推薦をいただけますでしょうか。
	「事務局一任」との声あり
岡野 総合政策部長	事務局案についてご意見がありました。 事務局、いかがですか。
事務局	事務局案といたしましては、地域行政に精通し、昨年度まで、本委員会の会長を務めていただいております大橋委員に引き続きお願いしてはどうかと考えますがいかがでしょうか。
岡野 総合政策部長	事務局より、大橋委員をとの提案がありましたがいかがでしょうか。 大橋委員でご承認いただけますでしょうか。
	(拍手による承認)
岡野 総合政策部長	ご異議なしということでございましたので、改めて大橋委員に会長をお願いしたいと思います。 以上で進行役を退かせていただきます。ご協力ありがとうございました。
事務局	ここで、大橋会長より就任のご挨拶を頂戴したいと存じます。 大橋会長、よろしくお願いいたします。
大橋会長	引き続き会長の任を務めさせていただきます大橋です。よろしくお願いいたします。 先ほど総合政策部長より説明がありましたが、この委員会は、本市の最上位計画であります「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」の進行管理を行う外部評価機関としての重要な役割を持っております。 限られた時間の中での会議ではありますので、委員の皆様方から忌憚のないご意見をいただき、円滑にかつ効率的に審議を行ってまいりたいと思いますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
事務局	ありがとうございました。 ここからの議事の進行につきましては、「龍ヶ崎市行政経営評価委員会条例 第5条第1項」の規定に基づきまして、大橋会長にお願いいたします。
大橋会長	引き続き、副会長の選任を行います。 副会長につきましても、会長と同様に、委員の互選によるところですが、どなたかの立候補又はご推薦はありますか。

大橋会長	いらっしゃらなければ、私から推薦をさせていただきたいと思います。 大西委員に副会長を務めていただきたいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。
	(拍手による承認)
大橋会長	それでは、副会長は大西委員にお願いいたします。 次に、今回の会議の議事録署名人を私から選出させていただきたいと思います。 今回は、大西委員と牧野委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。 それでは、次の議題に入ってまいります。 議題の2番、令和6年度「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に係る進捗状況評価について、企画課より説明をお願いします。
事務局	令和6年度「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に係る進捗状況評価について 説明
大橋会長	それでは、ただ今説明のあった内容について、ご意見・ご質問はございますか。
山崎委員	資料4 成果報告書の50ページにあります、マラソン大会開催事業についてお尋ねします。 こちらのイベントにつきましては、私の孫が参加し、大変喜んでおりましたことを覚えております。 その中で、まず参加者の費用負担があるのかについてお尋ねしたいと思います。 加えて、イベント中に模擬店が出店されていたかと思いますが、出店された方から出店に係る費用をとっているのでしょうか。 最後に、資料中のコスト情報の中で、一般財源の他に「その他の財源」として、207万5,000円が計上されておりますが、これがどのような財源であるのか教えてください。
事務局	リレーマラソン大会につきましては、参加される皆様よりそれぞれ参加費を頂戴して開催しておりますが、模擬店の出店に関する出店費用は頂戴しておりません。 また、コスト情報における「その他の財源」の内訳といたしましては、スポーツ振興くじに係る助成金となっております。
大橋会長	他にございますでしょうか。 私からも質問させていただきます。 今回の評価にあたっては、地域幸福度調査の結果も参考にしているという趣旨の説明がありました。昨年度実施した評価においても同調査の結果を参考にしていたのでしょうか。
事務局	地域幸福度調査は、本年3月にはじめて個別調査を実施したところですので、昨年度実施した令和5年度の実施に関する評価では参考としておりません。 今回ご審議いただいております、令和6年度の実施に関する評価につきましては、その設問の多くをKPIとして設定しております。「まちづくり市民アンケート」の実施年度ではないことから、親和性のある地域幸福度の調査結果を参考としたところです。
大橋会長	ありがとうございます。 もう1点伺いますが、各施策や事業に対するSDGsへの寄与や関連性という視点は引き続き持ち続けるのでしょうか。
事務局	SDGsにつきましては、2030年までの達成を目標に定められているものでありますことから、今後の国の動向を注視していくとともに、新たな方向性等が示された際には、評価への活用も検討していきたいと考えております。

大橋会長	ありがとうございます。 国連が定める目標や方向性に従っていくというような流れになるかと思います。 他にご意見やご質問はございませんか。 無いようですので、令和6年度「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for 2030」に係る進捗状況評価については終了といたします。 次に、令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実績報告「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」推進事業について、スポーツ推進課より説明願います。
事業所管課 (スポーツ推進課)	令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実績報告 「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」推進事業について 説明
大橋会長	それでは、ただ今説明のあった内容について、ご意見・ご質問はございますか。 大西委員、お願いします。
大西委員	3点お尋ねいたします。 これから取り組まれる内容でもあるかとは思いますが、まず1点目として、現在、龍ヶ崎市内にクライミングウォールを設置している施設が公設・民設合わせていくつあるのかを教えてください。 また、スポーツクライミングを指導できる方が現にいらっしゃるのかについても併せてお伺いできればと思います。
事業所管課 (スポーツ推進課)	クライミングウォールを設置している施設数につきまして、公設のものとしましては、たつのこアリーナのサブアリーナ、民設では森林公園に設置されているものがありますことから、計2件を把握しているところです。 その中で、たつのこアリーナにつきましては、指定管理者が指導者を雇用のうえ体験教室の開催をしております。
大西委員	ありがとうございます。 続いて、2点目の質問です。 本事業においては、幅広い世代の中でも比較的若い世代が主な対象となる取組であると思います。 先ほどご紹介いただきました、クライミングウォールを設置している施設に対して、市内外の生徒や学生が自ら足を運ぶ際には、主に公共交通機関を使用することが想定されます。 施設へのアクセス手段は既に充実しているのでしょうか。
事業所管課 (スポーツ推進課)	たつのこアリーナにおいては、民間の路線バスや市のコミュニティバスの停留所が設けられておりますことから、ある程度の交通手段は確保されているものと考えております。
大西委員	ありがとうございます。 コミュニティバス等の利用により、生徒や学生も気軽に施設に行けるという事ですね。 最後の質問ですが、前の議題のところで、働く場の創出や起業創業支援に関する施策がありました。 民間でスポーツクライミングに関連する施設や教室等を作っていく際には、市として支援をしていこうというような考えはあるのでしょうか。
事業所管課 (スポーツ推進課)	新たなクライミング施設の検討を進めていく際には、民間施設の誘致も手段のひとつであると考えているところでありますので、雇用創出及び創業支援という視点からも検討をしていきたいと考えております。

	また、具体的な展開といたしまして、クライミングを含めたサービス施設などが集積する複合商業施設が城南中学校の跡地に今後開業する予定でありますことから、こちらに対しまして市として連携を図っていきたいと考えております。
大橋会長	他にございますでしょうか。 山崎委員、お願いします。
山崎委員	地域再生法に基づく交付金が交付されている事業であるというご説明がありましたが、この交付金は何年間交付されるものであるのかを教えてください。
事業所管課 (スポーツ推進課)	令和6年度から令和8年度の3年間となっております。 昨年度の途中から開始した事業でありますので、今年度は2年目となっております。
山崎委員	交付額については、事業費に対して設定されている一定の補助率等に基づき交付されるものであるかと思いますが、実際に事業費の支出が無ければ交付金は交付されないという理解でよろしい。
事業所管課 (スポーツ推進課)	おっしゃる通りです。 支出額の1/2が補助率として設定されております。
山崎委員	「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」という基本構想があることについて、申し訳ありませんが、私は本日初めて耳にしたところです。 市の玄関口であるJR龍ヶ崎市駅東口にウォールを設置するなどの取組により、市がこの事業に注力している事をアピールしていくべきであると考えます。 交付金が活用できる間にそのような取組を進めていかなければ、一過性のものとして終わってしまうような気がしましたので、ご質問をさせていただきました。
大橋会長	ちょうど私も同じことを考えておりました。 PRについては課題があるのかなという気がしましたので、今後の参考にさせていただければと思います。 先ほどのご説明の中で、地域の名物との連携について触れられていましたが、具体的にはどのような事をイメージされているのでしょうか。
事業所管課 (スポーツ推進課)	検討中の内容ではございますが、例えば、龍ヶ崎トマトやコロッケといった市の特産物の形をしたホールドの作成や、大会開催時における特産物の出店により、本市のさらなるPRを図っていきたいと考えております。
大橋会長	ありがとうございます。 都内での事例として、スケートボードパークをまちなかに開放しているようなところもあったと記憶しております。 高さを出すことは危険が伴うと思いますので、例えば、小学生を対象にした高さ1メートル程度の規模のものが公園等に置かれてくれば、雰囲気も出てくるのかなと思いますがいかがでしょうか。
事業所管課 (スポーツ推進課)	危険を伴うところがありますので、競技としてのスポーツクライミングとなれば室内に安全マットを設置のうえ実施しているところです。 また、高い壁を用いる場合においては、ロープを使用するとともに事前に講習を受けてから利用している事例がございます。 先ほど山崎委員からもありましたが、駅前へのモニュメント設置につきましては、昨年度開催した基本構想策定審議会の中で同様のご意見を多くいただいたところです。

	PRを行うにあたり、そのようなモニュメントなどは当然必要になってくると考えている中で、安全性という観点につきまして、あまり高さを出さずとも、横の移動などによって体験できる競技でもございますことから、屋外に設置する場合には、そのような工夫を凝らしながら検討を進めてまいりたいと考えております。 その他の取組としまして、今年は、子供たちに遊びの中で自由に使っていただくというところで、試験的にではございますが、小学校3校を対象に簡易的なボルダリングのウォールとマットを設置していく予定となっております。
大橋会長	ありがとうございます。 他にございますでしょうか。 無いようであれば、令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実績報告「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」推進事業については終了といたします。 最後に「その他」としまして、令和7年度事務事業の見直しに係る取組について、企画課より説明願います。
事務局	令和7年度事務事業の見直しに係る取組について 説明
大橋会長	それでは、ただ今説明のあった内容について、ご意見・ご質問はございますか。 今回設定した選定基準に基づき抽出された36事業に対して見直しを進めていくということでございます。 現時点で方向性がある程度想定されている事業はあるのでしょうか。
事務局	現在、事業所管課が作成をした事業検証シートを確認している最中であることから、各事業に対する具体的な方向性の判断には至っておりません。 しかしながら、今までにない見直しの視点も加えておりますことから、廃止とまでいかずとも、縮小あるいは実施手法の見直し等によって取組の成果を出していきたいと考えております。
大橋会長	他にありませんか。 無いようであれば、これにて本日の審議は以上となります。 円滑な進行にご協力いただきありがとうございました。 進行を事務局にお返しします。
事務局	長時間にわたるご審議、ありがとうございました。 本日委員の皆様からいただいたご意見等を今後の事業等に反映し、取組を進めてまいりたいと思います。 会長及び署名人のお二人には後日、本日の議事録についてご確認いただきご署名をお願いいたします。 本日の会議出席にかかる委員報酬等につきましては、皆様からご指定の口座へ約2週間後を目途に振込みをいたしますので、通帳記帳等により入金のご確認をいただければと存じます。 以上を持ちまして、令和7年度第1回龍ヶ崎市行政経営評価委員会を閉会といたします。皆様、ありがとうございました。

令和 年 月 日

議長

議事録署名人

議事録署名人